

# 日本鐵鋼協會第18回講演大會プログラム

第一日 10月2日 (土) 講演會 午前9時開會

會場 北海道帝國大學工學部講堂 (電車 大學病院正門前下車 午前8時50分迄に會場へ參集のこと)

開會之辭 日本鐵鋼協會第18回講演大會實行委員長

北海道炭礦汽船株式會社取締役 高洲鐵一郎君

## 講演 午前之部

- |            |                               |                 |       | 午前     | 午前    |
|------------|-------------------------------|-----------------|-------|--------|-------|
| 1)         | 電氣爐銑の二三の性質に就て                 | 日立製作所戸畑工場技師 工學士 | 杉正道君  | 9.10~  | 9.35  |
| 2)         | 鑄鐵の化學成分と衝擊抗力の關係に就て            | 陸軍造兵廠大阪工廠 陸軍技師  | 百合壽馬君 | 9.40~  | 10.05 |
| 3)         | 鑄鋼用生型砂配合に對する基礎理論に就て(第一報)(第二報) | 大同電氣製鋼所熱田工場 工學士 | 吉田正夫君 | 10.10~ | 10.35 |
| — 10分間休憩 — |                               |                 |       |        |       |
| 4)         | モリブデン鑄鋼の製造に就て                 | 橫須賀海軍工廠 海軍技師    | 西武雄君  | 10.45~ | 11.00 |
| 5)         | 大型鑄鋼品鑄造法の研究                   | 日本製鋼所室蘭製作所      | 結城竹治君 | 11.05~ | 11.30 |
| 6)         | 鐵鋼分析に於けるスペクトログラフの應用(幻燈使用)     | 日本鋼管會社技術研究部     | 中部左内君 | 11.35~ | 0.00  |

## 晝食 (工學部學生控室に於て)

## 講演 午後之部

- |            |                                       |                           |        | 午後    | 午後   |
|------------|---------------------------------------|---------------------------|--------|-------|------|
| 7)         | 硝酸による鐵及鋼の受働態に關する研究                    | 理化學研究所 理學士                | 山本洋一君  | 1.00~ | 1.25 |
| 8)         | 特許特殊耐蝕性合金鋼に就て                         | 住友金屬工業會社鋼管製造所研究部          | 大倉幸雄君  | 1.30~ | 1.55 |
| 9)         | 特殊鋼の熱傳導率に就て                           | 日立製作所冶金研究所長 理學博士          | 菊田多利男君 | 2.00~ | 2.20 |
| — 10分間休憩 — |                                       |                           |        |       |      |
| 10)        | 鐵鋼中の含有瓦斯に關する研究(第5報)鐵及鋼合金の<br>水素吸収に就て  | 日本特殊鋼會社技師 工學士             | 矢島忠和君  | 2.30~ | 2.55 |
| 11)        | 滲炭平衡及び鐵-炭素狀態圖に就て                      | 理化學研究所 理學士                | 眞殿統君   | 3.00~ | 3.25 |
| 12)        | 各種鑄鐵の燒鈍による諸機械的性質の變化 主として降伏<br>點の本性に就て | 芝浦製作所研究所 工學博士             | 中村素君   | 3.30~ | 3.25 |
|            |                                       | 工學士                       | 河合成治君  |       |      |
| — 10分間休憩 — |                                       |                           |        |       |      |
| 13)        | 種々の狀態に於ける鋼材の磨耗に就て                     | 神戸製鋼所技師 工學博士              | 伊丹榮一郎君 | 4.05~ | 4.30 |
| 14)        | 殘留オーステナイトに關する二三の實驗                    | 日本製鋼所室蘭製作所                | 阿部三郎君  | 4.35~ | 5.00 |
| 15)        | ニッケルクロム鋼の變態速度に就て                      | 東北帝國大學教授 理學博士<br>金屬材料研究所長 | 村上武次郎君 | 5.05~ | 5.30 |
|            |                                       | 金屬材料研究所                   | 湯原精一君  |       |      |

第一日講演終了

## 通俗講演會

社團 日本鐵鋼協會 札幌市役所 聯合主催  
法人

會場 札幌市北一條西一丁目 札幌公會堂

日時 昭和12年10月2日(土)午後7時開會

開會の挨拶 札幌市長 三澤寬一君

講演

- 1) 本邦製鐵事業に對する北海道の使命 日本鐵鋼協會評議員 工學士 横田文吉君  
日本製鐵會社輪西製鐵所々長
- 2) 鐵鋼事業の特質と本邦現下の鐵鋼問題 日本鐵鋼協會前會長 工學博士 河村 驍君  
閉會之辭 日本鐵鋼協會々長 工學博士 水谷叔彦君

第二日 10月3日(日)

講演會 午前9時開會

會場 北海道帝國大學工學部講堂

講演 午前之部

- 16) 構成用特殊鋼材の物理的性質に及ぼすワナデウム, モリブデン, タングステンの影響 日立製作所冶金研究所長 理學博士 菊田多利男君 午前 午前 9.00~9.20  
(講演者) 日立製作所冶金研究所員 工學士 芥川 武君
- 17) 熔接部の機械的性質に及ぼす温度の影響に關する一考察 三菱重工業會社神戸造船所 技師 氏家竹次郎君 9.25~9.50
- 18) 電弧熔接用被覆劑の電弧現象に及ぼす二三の特性(第二報) (幻燈使用) 鐵道大臣官房研究所技師 工學士 柴田晴彦君 9.55~10.20  
— 10分間休憩 —
- 19) 混和瓦斯による傾注式100 吨平爐の作業實況 日本製鐵會社八幡製鐵所 木原克巳君 10.30~10.50
- 20) 腐蝕による重量減を基礎とする耐蝕性の決定に就て 理化學研究所 理學士 山本洋一君 10.55~11.20
- 21) 砂鐵の直接製鋼に關する研究 大阪工業試驗所技師 工學士 佐野正夫君 11.25~11.45

晝食 (工學部學生控室に於て)

講演 午後之部

- 22) 酸性電氣爐操業作業に就て 陸軍造兵廠大阪工廠 陸軍技師 藪内周三郎君 午後 午後 1.00~1.25
- 23) 製鋼過程に於ける鋼中の水素及窒素に關する研究 熔鋼中への水素浸入機構に就て(第二報) 日本製鋼所室蘭製作所 小林佐三郎君 1.30~1.55
- 24) 酸性製鋼法に於ける珪素の還元に就て 住友金屬工業會社製鋼所研究部 工學士 室井嘉治馬君 2.00~2.25  
— 10分間休憩 —
- 25) 鋼の鑄込温度に關する研究(第一報) 日本製鋼所室蘭製作所 理學士 原 於菟雄君 2.35~3.00
- 26) 航空機用プロペラーハブ用材の研究 住友金屬工業會社伸鋼所研究部 堀 慥 爾君 3.05~3.30
- 27) 車軸材に現れたる疵に就ての研究 日本製鐵會社八幡製鐵所 金森九郎君 3.35~3.55  
— 10分間休憩 —
- 28) 長尺軌條の壓延に就て 日本製鐵會社八幡製鐵所 内 川 悟君 4.05~4.25
- 29) 鋼板の加熱絞りの際に發生する表面龜裂に就て 日本製鐵會社八幡製鐵所 森 寺 一 雄君 4.30~4.55
- 30) 學振第 19 小委員會の鍛鍊作業の名稱及び鍛造比表示法に就て 日本學術振興會第 19 小委員會委員長 依 國 一君 5.00~5.15  
東京帝國大學名譽教授 工學博士

閉會之辭

日本鐵鋼協會々長 工學博士 水谷叔彦君

講演會完結

晚餐會

開會日時 昭和 12 年 10 月 3 日(日) 午後 6 時

會場 札幌市北一條西四丁目 札幌グランドホテル

會費 金 參 圓 也

第三日 10月4日(月)工場見學(1)

午前7時30分迄に札幌グランドホテル玄關前に集合 貸切バスにて札幌神社に至る

(1) 札幌神社参拜

(札幌市外丸山)

参拜時間 午前 8.00~8.30

同所より貸切バスにて北大工學部に至る

(2) 北海道帝國大學工學部見學

(札幌市北十二條西八丁目)

同所到着 午前 8.50

見學時間 午前 9.00~午前 9.40

徒歩にて理學部に至る(約1丁)

(3) 北海道帝國大學理學部見學

(札幌市北九條西八丁目)

見學時間 午前 10.00~午前 10.30

貸切バスにて植物園に至る(約10丁)

(4) 植物園見學

(札幌市二條西八丁目) (入園無料)

見學時間 午前 10.45~午前 11.15

見學後A、B二班に別れ

A班は 徒歩にはグランドホテルへ

B班は 午前 11.20 貸切バスにて大日本麥酒會社へ

A 班

隨意晝食 正午札幌グランドホテル食堂にて

小樽市 工場見學

貸切バスにて

午後 0.40 札幌グランドホテル發

午後 2.10 北海道製鐵倉庫會社着

(A5) 北海製鐵倉庫會社見學

(小樽市北濱町三丁目)

見學時間 午後 2.20~午後 3.00

徒歩にて近海郵船會社に至る(約5丁)

(A6) 近海郵船會社日露樺太

國境劃定會議室見學

(小樽市手宮町三丁目)

見學時間 午後 3.10~3.30

徒歩にて手宮驛に至る(約3丁)

(又は小樽驛より隨意歸札)

午後 3.50 手宮驛發(本線下り)

午後 4.59 札幌驛着

解 散

B 班

札幌市 工場見學

(B5) 大日本麥酒會社見學

(札幌市北二條東西丁目)

到着 午前 11.30

晝食 午前 11.40~午後 0.30

(ビールの接待あり)

見學時間 午後 0.40~1.30

貸切バスにて帝國製麻會社に至る(約9丁)

(B6) 帝國製麻會社見學

(札幌市北七條東一丁目)

見學時間 午後 1.50~2.40

貸切バスにて工業試驗場に至る

(B7) 北海道工業試驗場見學

(札幌市外琴似村)

見學時間 午後 3.10~4.10

貸切バスにて

午後 4.20 同試驗場發

午後 4.40 札幌驛前着

解 散

第四日 10月5日(火)工場見學(2)

午前 8.40 札幌驛發(本線下り)

午前 9.10 野幌驛着(乗換)

午前 9.15 野幌驛發(夕張鐵道)

午前 11.39 新夕張驛着(汽車賃は北海道炭礦汽船會社の接待)

(8) 北海道炭礦汽船會社夕張炭山見學

(夕張郡夕張町福住)

晝食(同所にて接待)午前 11.45~午後

0.20

見學時間 午後 0.30~1.30

午後 2.00 新夕張發(汽車賃は

(夕張鐵道臨時列車)北海道炭

午後 2.30 栗山驛着(乗換)礦汽船會

社の接待

午後 3.45 栗山驛發(本線上り)

午後 6.13 登別驛着(バスに乗換)

午後 6.40 温泉着

登別温泉宿泊

第五日 10月6日(水)工場見學(3)

午前 8.25 温泉發(バス)

午前 8.50 登別驛着(汽車に乗換)

午前 8.55 登別驛發(本線下り)

午前 9.18 白老驛着

徒歩にてアイヌ部落迄(約5丁)

(6) 白老アイヌ部落視察

(白老驛下車)

視察時間 午前 10.00~11.00

徒歩にて白老驛迄(約5丁)

午前 11.32 白老驛發(本線下り)

午後 0.03 苫小牧驛着

徒歩にて王子製紙會社に至る(約9丁)

(10) 王子製紙會社苫小牧工場見學

(勇拂郡苫小牧町)

晝食(同所にて接待)午後0.30~1.00

見學時間 午後 1.10~2.40

徒歩にて苫小牧驛に至る(約9丁)

午後 3.12 苫小牧驛發(本線上り)

午後 4.23 登別驛着(バスに乗換)

午後 4.41 登別驛前發

午後 5.06 温泉着

登別温泉宿泊

第六日 10月7日(木)工場見學(4)

午前 9.00 貸切バスにて温泉發

午前 9.40 日本製鐵會社輪西製鐵所着

(11) 日本製鐵會社輪西製鐵所見學

(室蘭市輪西町)

見學時間 午前 10.00~正午0.00

貸切バスにて

午後 0.10 輪西製鐵所發

午後 0.25 日本製鋼所室蘭製作所一

號役宅着

(12) 日本製鋼所室蘭製作所見學

(室蘭市茶津町)

晝食(一般役宅)午後 0.30~1.20

(日本製鐵會社及日本製鋼所の接待)

見學時間 午後 1.30~2.10

船(北海道炭礦汽船會社の接待)にて

午後 2.20 室蘭製作所埠頭發

午後 2.35 室蘭驛埠頭着

(13) 室蘭驛ローダー及トランスポーター見學

(室蘭驛)

見學時間 午後 2.40~3.30

船(同上)にて

午後 3.40 室蘭驛埠頭發

午後 3.50 室蘭港棧橋着

午後 4.28 室蘭驛發

午後 4.45 東室蘭驛着(乗換)

午後 5.00 東室蘭驛發(本線上り)

午後 6.11 虻田驛着(電車に乗換)

午後 6.15 虻田驛發

午後 6.37 洞爺温泉着

洞爺温泉宿泊

10月8日(金)隨意見學(其一)

(A) 輪西鑛山會社俱知安鑛山見學

(虻田郡東俱知安村協方)

乗合自動車又はハイヤーにて

午前 8.00 洞爺温泉發

午前 10.00 俱知安鑛山着

見學時間 午前 10.20~11.20

午前 11.52 協方驛發(省線三等車のみ)

午後 0.42 俱知安驛着(乗換)

午後 1.32 俱知安驛發(本線上り)

午後 7.22 函館驛着

(B) 靜狩金山見學

(靜狩驛下車)

午前 8.00 洞爺温泉發(臨時電車)

午前 8.22 虻田驛着(乗換)

午前 8.26 虻田驛發(本線上り)

午前 9.26 靜狩驛着

徒歩にて靜狩金山に至る(約5丁)

見學時間 午前 10.00~11.30

午前 11.51 靜狩驛發(本線上り)

午後 0.05 長萬部驛着(乗換)

午後 0.32 長萬部驛發(本線上り)

午後 3.52 函館驛着

(C) 函館船渠會社見學

(函館市辨天町)

午前 8.00 洞爺温泉發(臨時電車)

午前 8.22 虻田驛着(乗換)

午前 8.26 虻田驛發(本線上り)

午後 1.18 函館驛着

電車又は乗合自動車にて函館船渠會社

に至る

見學時間 午後 2.00~3.30

隨意見學(其二)

D 日本製鐵株式會社釜石製鐵所

往路の場合 9月29日(水)

午後 1.10 花巻驛發

午後 4.00 遠野驛着

遠野驛より自動車にて(約二時間半)

釜石着 宿泊 9月30日(木)

釜石製鐵所見學

見學時間 午前 8.00~11.00

晝食(同所にて接待)

午後釜石發自動車にて(約二時間)陸中

山田驛着

午後 3.00 陸中山田驛發

午後 7.54 盛岡驛着

歸路の場合 10月9日(土)

午前 10.35 盛岡驛發

午前 4.00 陸中山田驛着

陸中山田驛より自動車にて(約二時間)

釜石着 宿泊 10月10日(日)

釜石製鐵所見學

見學時間 午前 8.00~11.00

晝食(同所にて接待)

午後釜石發自動車にて(約二時間半)遠

野驛着

午後 3.58 遠野驛發

午後 6.21 花巻驛着

E 東北帝國大學金屬材料研究所

往路の場合 9月28日(火)午前

9.30~正午0.00(往路釜石製鐵所見學

の會員)

9月30日(木)午前 9.30~正午 0.00

(往路釜石製鐵所を見學せざる會員)

歸路の場合 10月9日(土)午後

1.30~5.00(歸路釜石製鐵所を見學せ